合戦略」を基本に、

地方創

P

「未来を創る総

づくりの指針となる「第7次

とに誇りが持てる住民

のまちづくり」

の4つを

-成三十年度予算は、

ま

まちづくり」、

平成30年度予算の概要についてお知らせします

予算案の主な施策内容

①高齢者・障がい者にやさしい町

なんでも相談室の新設、公衆トイレ等の洋式化、移動販売事業、 安心カード配付事業、町内循環・湖周バスの運行など

②安心して産み、育てることのできる町

未満児保育環境の整備の充実、母子保健事業の充実、 学校教育環境の整備、こども未来基金活用事業、 保健センター空調設備等改修事業など

③安心・安全、防災意識日本一の町

防災行政無線設備の更新、災害時用備蓄食糧の配備、 諏訪湖岸街路灯の更新、道路関係事業の拡充、 赤砂崎公園整備事業、消防ポンプ車の更新など

④活力ある産業振興と若者支援の町

コンビニ証明書交付事業、中小企業融資制度の拡充、 起業創業施設の整備、結婚新生活支援事業、 移住定住促進対策事業 など

5健康長寿、スポーツの町

サイクリングロード整備事業、健康スポーツ都市宣言記念事業、 体育施設・用具整備事業、総合運動場管理施設改築事業など

⑥観光客にも魅力ある町

公衆無線LAN環境構築事業、八島高原便所改修事業、 歴史体感エリアの整備

(しもすわ今昔館・宿場街道資料館・星ヶ塔ミュージアム)など

きるまちづくり」、「安定的に どもを産み、 るまちづくり」、 康で暮らし続けることができ 点目標として、 を更に推進するとともに、 き続けることができる地域 育てることがで 「安心して子 「安全に、

また、新年度は、

町 制

施

想に基づく総合運動場管理 掲げ、 となりました。 生活に配慮した積極型の 証明書交付事業など、 額措置とするほか、 設の整備や道路関係事業を増 健康スポーツゾーン構 コンビニ 予算

> لح 125周 いり返り、 けた飛躍の年となるよう、 みを町民の皆さんと一緒に なります。 年を迎える節 新たな町の これまでの町 目

もに、築き上げてきた健全財 を更に推進していきます。 0) 長期視点に立った計画行政 を堅持しながら、 、体的な施策を実施するとと 「発信、 展開」 下諏訪力 けて、 未来に

会計別予算額

会 計 名		予 算 額	前年度比	
	一 般	会 計	80億円	4.3%
	国民健康保険	特別会計	20億9,690万円	△16.3%
	駐車場事業	特別会計	610万円	△12.9%
特	後期高齢者医	療特別会計	3億5,600万円	6.3%
別会計	交通災害共済事業特別会計		1,510万円	42.5%
計	温泉事業物	身別 会計	3億3,160万円	△25.0%
	特別養護老人ホーム事業特別会計		2億3,970万円	7.3%
	東山田財産	至 区 会 計	80万円	△50.0%
企	水道事業会計 収益的支出		2億6,860万円	2.3%
企業会計	小坦尹未云引	資本的支出	1億5,110万円	△25.7%
	エール学事業へ目	収益的支出	5億9,820万円	2.0%
	下水道事業会計	資本的支出	7億8,080万円	7.5%

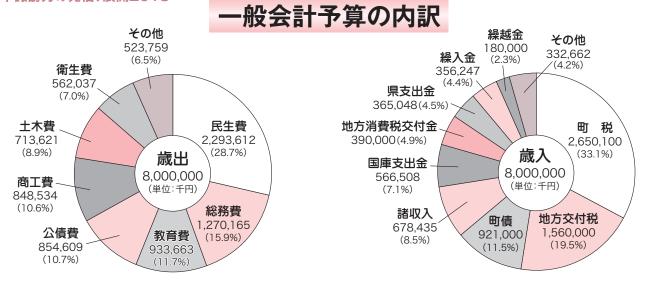
「一般会計」は、町が行う事 業の大部分を占める会計で、支 出には皆様から納めていただく 町税や地方交付税などを主な財 源としています。

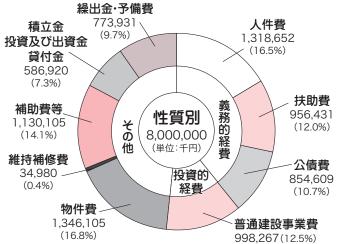
これに対し、「特別会計」は、 特定の事業を行うために設けら れた会計で、支出を保険料や使 用料などの収入(財源)で賄って います。

また、事業によって得る収入 で支出を賄う独立採算型の会計 を「公営企業会計」と呼び、当 町では水道事業会計と下水道事 業会計がこれにあたります。

【会計区分】

下諏訪力の発信、展開2018





●性質別内訳のワンポイント解説

性質別内訳は、歳出について同じような使われ方をするものを 分類したものです。

特別職や職員の給料、議員の報酬などに使われるお金 人件費 扶助費 法によって義務付けされている福祉や医療の費用とし て給付されるお金など

公債費 町債(借入金)の返済に充てられるお金

普通建設事業費

0 0

施設建設、道路や公園などの整備に充てられるお金 物件費 消耗品、光熱水費、備品購入、事業の委託費などに充 てられるお金

誕

補助費等 各種の補助金や負担金として使われるお金 貸付金 商工業振興の制度融資などに活用されるお金

式典 な ま 振

す つる 1

年

L

てま

65

り

た

13

لح

思

0

姉

妹都 での

市 功 6 7

提

携

併

せて健

康 多 行

ス

ポ لح

労者表彰、

南 制

知

町

数

え、 定

月 11

30

 \mathbf{H}

0)

町

施

記

念

し

る記念事業は

18

項

Ħ

繰出金 般会計から特別会計に繰り出されるお金

催さ える 相撲 Щ 化庁 県 Š 'n さ 諏訪! 大会 加 れ 都 7 るさとワ 0) による うどと 全 13 ま 市 他 湖場 ただけ す 玉 宣 本 等、 川ごみ 言も 年 宝 こなり 多く クワ 度 所 くじ 0 玉 行う予定です れ サミ ク劇場 ŧ ば \dot{O} 種 歷 予 文化 環境 更 町 算 1 思 総額 ベン \hat{o} ッ 民 公 17 0 道 蕳 ŀ 演 ま 皆 1 会議 は 題 す 様 事 80 が を 文 大 建 開 長 考 業 億

天候に な 生 歩 皆 神 ŋ 良 記 今年 を踏 念す 様 渡 n し 返 15 ŧ り ع 幕 ŋ 7 は も出 恵ま 共に当町 から み つ 開 ベ す き年 明 出 つ け す、 祝 となり 現 れ 125 治 年と する 0 26 年 そ Ď 5 年 など、 に下諏 h 新 歴史と文 ま 年 明 13 う節 な思 たな ぶ け した。 n は さ 歴 غ 15 穏 目 訪 崱 なる 更 化 多く 出 P 0) 65 0 を 先 か 年 が

> 250 + 記

万

を け

使

わせ

7 1)

13

ただきま

たわ 念事

では

あ 予 算は

ŧ

せん

が、

1 千

業関

係

125

周年に

合

わ

納税 その

者 財 円

のご意志に

より配分させ

源は

ふるさと

納税

0

部 す

を

65 て は、 修、 相 ただきま 修 具 体的 事 は、 を図ると共に、 談 移 湖 業 室の開設等 総合運動 動 な新規事業と 畔 新 販 0) が婚生活: 街路 売車 湯 \ddot{o} 灯 0) Î E 支援 管理 運 11 ソ 1 フ 用 13 D 羪 棟 F 1 8 た 同 化 0 事 事 な L 集 業 ま 等 業 ん

設事 3 億 3 業 千 が 下諏訪町長 な 万円 か 増 つ た ع な 昨 年より っ 7 お 4.3 り ます % 悟

MT 制 125 年

改修 せて 持に す は、 進 住民満 1) つ 改 充実 応 加 ŧ 7 し え Ĺ 努 す。 整 と 7 お 55 め 後と 件を ま 足 た り 備 協 度 積 事 11 後とも、 住民 極型 住民 業 力 ŧ 1) 100 数 0 町 ます % え、 お 政 0) 0 \overline{O} 0 増 願 皆 皆 額 拡 ま 予 算とな 版など35 \mathcal{O} 町 ち 健 様 様 充 65 全財 事業 づくり 申 積 民 0) 要望 の皆 極 . 寄 ₹ 上 的 り 政 つ 件 \hat{O} げ É 7 غ 様 添 な 15 道 邁 堅 お お

住民主体・参画協働による

はる個性豊かなまちつ

1 高齢者・障がい者にやさしい町

	○町内循環バス運行事業	(ダイヤ改正による町内循環バス「あざみ号」の運行)	40,500千円
	○諏訪湖周バス共同運行事業	(岡谷市、諏訪市と共同して湖周バス「スワンバス」を運行)	10,789千円
新規	○なんでも相談事業	(なんでも相談室を新設し、専用ダイヤルによる相談窓口の一元化)	210千円
新規	○移動販売事業	(6、9区を対象に民間事業者と連携した移動販売を試行)	1,258千円
新規	○安心カード配付事業	(避難行動要支援者を中心にマグネット式カードを配付)	486千円
	○相談支援包括化推進事業	(要支援者への相談対応を社協にて実施)	2,919千円
	○社会福祉協議会補助事業	(老人福祉センター管理のほか、町と連携した取組への補助)	16,533千円
	○福祉タクシー等助成事業	(79歳以上高齢者や免許返納者等へ助成、循環バス・入浴券の選択制)	22,800千円
新規	○障がい者支援施設等通所費助成事業	(障がい者支援施設への通所交通費の補助)	332千円
	○障がい者自立支援給付事業	(障がいのある方が自立した生活を送れるサービスの提供)	328,973千円
	○成年後見権利擁護支援事業	(成年後見制度の利用を支援し、障がい者等の権利を擁護)	3,234千円
	○在宅高齢者支援事業	(在宅介護支援センター運営や家庭介護者慰労金の支給など)	27,990千円
	○介護保険事業	(諏訪広域連合による介護保険事業の実施)	268,300千円
	○介護予防・生活支援サービス事業	(訪問介護・通所介護に係る事業の実施)	27,947千円
	○一般介護予防事業	(介護予防教室等を各所と連携して展開)	21,351千円
	○包括的支援事業	(自立した日常生活を営むための包括ケア体制の推進)	24,220千円
	○老人福祉センター指定管理事業	(和室用高坐椅子を配備)	12,860千円
	○公共施設トイレ洋式化事業		
	公園整備事業	(公園トイレの洋式化)	804千円
	研修の家キャンプ場整備事業	(研修の家キャンプ場トイレの洋式化)	908千円

2 安心して産み、育てることのできる町

	○姉妹都市交流事業	(南知多町との小学生交流事業及び日帰りバスツアーを年2回実施)	1,586千円
新規	○姉妹都市提携事業	(南知多町との姉妹都市提携に向けた取組を実施)	782千円
	○保育所管理運営事業	(保育所の運営に係る経費、未満児保育環境の整備の充実)	226,702千円
	○医療給付事業	(高校生まで現物給付とし、医療機関窓口での負担を軽減)	137,309千円
新規	○保健センター空調設備等改修事業	(福祉避難所の機能強化のため、空調設備の整備・照明のLED化)	81,808千円
	○母子保健事業		
	乳幼児健診・初期離乳食教室事業	(健診・栄養指導の対象者を拡充)	201千円
	幼児健診事業	(2歳児相談における心理発達相談の充実)	371千円
	○こども未来基金活用事業		
新規	こどもらんど事業	(食事を通じて地域とふれあうこどもらんどの開設・運営の補助)	1,140千円
新規	こどもの居場所づくり事業	(こどもの居場所づくりに係る施設開設・運営の補助)	480千円
新規	こどもの教育支援事業	(様々なケースに応じた柔軟な教育支援を展開)	100千円
	○学校教育環境の整備		
	小中学校整備事業	(小中学校の放送設備の更新及び教室テレビのデジタル化)	6,858千円
	小中学校就学援助事業	(入学・進学の時期に必要な援助ができるよう制度改正に伴う拡充)	14,937千円
	小中学校特別支援教育充実事業	(多様化する児童・生徒への個別支援の充実)	10,529千円
	小中学校英語教科補助指導事業	(小中連携した英語教育の取組の充実)	32,258千円
	○中学生海外研修事業	(中学2年生を対象としたニュージーランドでの語学研修を実施)	4,503千円

3 安心・安全、防災意識日本一の町

	○公会所整備事業	(公会所等の整備への補助)	17,000千円
	○避難地看板作製設置事業	(避難所・避難場所へ標示看板を設置)	1,296千円
	○災害時用備品整備事業	(赤砂崎公園右岸整備に伴う災害時用備品の整備)	1,778千円
	○災害時用備蓄食糧配備事業		
	災害時用食糧備蓄事業	(地域防災計画に基づく食糧備蓄目標を達成)	1,070千円
新規	災害時用備蓄食糧分散配備事業	(分散備蓄の第2弾として各区自主防災会に食糧を配備)	666千円
新規	○防災ネットワークしもすわ補助事業	(防災ネットワークしもすわ発足に伴う活動費等の補助)	1,897千円
新規	○防災行政無線設備更新事業	(防災行政無線のデジタル化を3年間で実施)	122,247千円
	○資源物等処理事業	(資源物適正処理の推進)	83,174千円
	○減災設備・リフォーム補助事業	(減災設備工事やリフォーム工事への補助を実施)	13,000千円
新規	○空き家実態調査事業	(空き家の利活用・適正管理に向けた実態把握のための調査)	6,200千円
	○道路維持補修事業	(道路維持補修費を10,000千円増、町道の除雪・融雪など)	109,945千円
新規	○太陽光発電式街路灯設置事業	(諏訪湖岸街路灯を太陽光発電式LED照明灯へ更新)	33,965千円
	○町道東山田東町線改良事業	(町道東山田東町線の整備に向けた事業用地の取得等)	59,826千円
新規	○高木橋改良事業	(高木橋の耐震補強等に向けた診断等の実施)	14,000千円

新規	10,000千円 24,949千円 70,041千円 89,864千円 3,370千円 150千円 5,977千円 22,000千円 400,000千円
----	--

4 活力ある産業振興と若者支援の町

	○協働推進事業	(協働のまちづくりのため下諏訪力創造チャレンジ事業等の実施)	5,874千円
新規	○コンビニ証明書交付事業	(全国のコンビニ等から各種証明書を取得できるサービスの開始)	29,002千円
	○SUWAブランド創造事業	(広域的なものづくり技術を活かした新事業進出の支援)	2,518千円
	○商工会議所補助事業	(青年部の北信越ブロック大会開催に向けた補助を拡充)	7,000千円
	○商工業振興助成事業	(町内商工業の振興を図るための助成等)	7,000千円
新規	○下諏訪まちづくり推進会議補助事業	(下諏訪まちづくり推進会議での活動に対する補助)	300千円
	○中小企業融資預託事業	(経営資金・設備投資の融資限度額を拡充)	550,000千円
	○しもすわイルミネーション整備事業	(民公協働によるサマーイルミネーションの実施)	1,560千円
	○ものづくり支援センター運営事業	(企業の情報発信と受注拡大への支援)	17,864千円
	○移住定住促進対策事業		
	地域おこし協力隊員委嘱事業(移住)	(地域おこし協力隊員による移住交流の展開)	6,785千円
	移住交流拠点運営事業	(移住交流拠点の運営)	771千円
新規	○起業創業支援施設整備事業	(ホシスメバ(旧寮室)の整備、リノベーション体験の実施など)	10,050千円
新規	○起業創業誘致施設整備事業	(ホシスメバ(旧所長寮)の整備)	4,309千円
	○結婚新生活支援事業		
新規	結婚新生活支援施設整備事業	(結婚新生活支援施設の整備、リノベーション体験の実施)	9,964千円
	結婚新生活支援事業補助事業	(結婚新生活を迎えるための準備に必要な費用の補助)	2,400千円
新規	結婚新生活支援施設改修補助事業	(結婚新生活者用施設の居室改修への助成)	500千円

5 健康長寿、スポーツの町

	○生活習慣病検診事業	(健康教室や健康相談、各種がん健診等を実施)	26,427千円
	○疾病予防事業	(予防接種法に基づく各種予防接種等を実施)	47,273千円
	○健康づくり推進事業		
	健康ポイント事業	(健診や健康講座の参加者へポイント付与による商品券等の還元)	4,000千円
	健康スポーツゾーン活用事業	(野外健康器具等を活用したプログラムの実施)	778千円
	○高浜健康温泉センター管理事業	(ゆたん歩 [°] の施設運営)	30,223千円
新規	₹ ○サイクリングロード整備事業	(諏訪湖岸サイクリングロード整備に向けた測量・設計等の実施)	13,451千円
新規	○中部選手権競漕大会開催事業	(中部選手権競漕大会の開催補助)	1,000千円
新規	凡 ○健康スポーツ都市宣言記念事業	(健康スポーツ都市宣言に伴うイベントを実施)	300千円
	○体育施設・用具整備事業		
	スポーツ用具整備事業	(枠配分による年次的なスポーツ用具の更新)	2,046千円
新規	トラス 体育館アリーナ改良事業	(枠配分による年次的な改良として体育館アリーナの改修)	2,784千円
新規	見 弓道場射場改修事業	(枠配分による年次的な修繕として弓道場の整備)	1,089千円
新規	□ ○諏訪湖活用推進事業	(諏訪湖を活用した体験プログラムなどの実施)	7,500千円
	○健康スポーツ施設整備事業	(新艇庫建設に向けた準備経費、通信設備等の仮設)	2,837千円
新規	₹ ○総合運動場管理施設改築事業	(総合運動場管理棟及び陸上競技場トイレの改築)	236,397千円
	○東京オリ・パラ事前合宿誘致事業	(事前合宿実現に向けた誘致活動の展開)	3,796千円
	○ホストタウン推進事業	(中学生を対象としたオリンピック教室の実施)	898千円

6 観光客にも魅力ある町

(諏訪湖畔一帯及び三角八丁エリアの公衆無線LANの整備)	3,003千円
(八島高原公衆便所改修に向けた基本設計の実施)	4,320千円
(老朽化した八島高原木道の計画的な整備)	3,510千円
(観光施設整備に伴う町内案内看板の更新整備)	890千円
(諏訪地域の観光振興に向けた取組を拡充)	4,539千円
(三角八丁や町民祭での新規イベントに向けた補助を拡充)	15,000千円
(儀象堂から名称変更、歴史を体感できるシアター映像の制作)	13,774千円
(御柱祭の紹介や旅行会社と連携した誘客を充実)	10,271千円
(地域おこし協力隊員による観光振興の展開)	6,904千円
(各種観光施設等の一体的な維持管理、体験事業等の実施)	27,000千円
(歴史体感エリア空間整備の一環として導線の整備)	5,620千円
(星ヶ塔ミュージアムをしもすわ今昔館と一体的に運営)	3,922千円
	(八島高原公衆便所改修に向けた基本設計の実施) (老朽化した八島高原木道の計画的な整備) (観光施設整備に伴う町内案内看板の更新整備) (諏訪地域の観光振興に向けた取組を拡充) (三角八丁や町民祭での新規イベントに向けた補助を拡充) (儀象堂から名称変更、歴史を体感できるシアター映像の制作) (御柱祭の紹介や旅行会社と連携した誘客を充実) (地域おこし協力隊員による観光振興の展開) (各種観光施設等の一体的な維持管理、体験事業等の実施) (歴史体感エリア空間整備の一環として導線の整備)